

令和元年度

決 算 報 告 書

自 平成31年 4月 1日

至 令和2年 3月 31日

目 次

I 貸 借 対 照 表

II 正味財産増減計算書

III 正味財産増減計算書内訳表

IV 財務諸表に対する注記

V 附 属 明 細 書

VI 財 産 目 録

VII 収 支 計 算 書

VIII 収支計算書に対する注記

I 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,174,551	3,923,062	1,251,489
前払費用	370,560	386,000	△ 15,440
流動資産合計	5,545,111	4,309,062	1,236,049
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	325,000,000	325,000,000	0
基本財産合計	325,000,000	325,000,000	0
(2) その他の固定資産			
電話加入権	2,000	2,000	0
その他の固定資産合計	2,000	2,000	0
固定資産合計	325,002,000	325,002,000	0
資産合計	330,547,111	329,311,062	1,236,049
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	1,890	1,260	630
前受金	250,000	0	250,000
流動負債合計	251,890	1,260	250,630
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	251,890	1,260	250,630
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	325,000,000	325,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(325,000,000)	(325,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	5,295,221	4,309,802	985,419
正味財産合計	330,295,221	329,309,802	985,419
負債及び正味財産合計	330,547,111	329,311,062	1,236,049

II 正味財産増減計算書

平成31年4月1日より令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	[5,294,560]	[5,155,600]	[138,960]
基本財産受取利息	2,794,560	2,655,600	138,960
基本財産受取配当金	2,500,000	2,500,000	0
②受取寄付金	[15,500,000]	[15,500,000]	[0]
受取寄付金	15,500,000	15,500,000	0
③雑収益	[60]	[44]	[16]
受取利息	60	44	16
経常収益計	20,794,620	20,655,644	138,976
(2) 経常費用			
① 事業費	[17,743,105]	[17,740,006]	[3,099]
奨学給与費	16,920,000	16,920,000	0
役員報酬	58,790	61,890	△ 3,100
給料手当	180,000	180,000	0
会議費	86,939	79,430	7,509
旅費交通費	0	2,620	△ 2,620
通信運搬費	14,536	14,788	△ 252
支払手数料	76,730	75,168	1,562
賃借料	72,000	72,000	0
諸謝金	334,110	334,110	0
② 管理費	[2,066,096]	[2,222,145]	[△ 156,049]
役員報酬	137,195	144,410	△ 7,215
給料手当	420,000	420,000	0
会議費	155,463	213,059	△ 57,596
旅費交通費	235,890	240,100	△ 4,210
通信運搬費	53,508	56,297	△ 2,789
消耗品費	126,852	2,484	124,368
印刷製本費	0	32,815	△ 32,815
支払手数料	769,188	939,600	△ 170,412
賃借料	168,000	168,000	0
租税公課	0	5,380	△ 5,380
経常費用計	19,809,201	19,962,151	△ 152,950
当期経常増減額	985,419	693,493	291,926
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	985,419	693,493	291,926
一般正味財産期首残高	4,309,802	3,616,309	693,493
一般正味財産期末残高	5,295,221	4,309,802	985,419
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	2,794,560	2,655,600	138,960
基本財産受取配当金	2,500,000	2,500,000	0
一般正味財産への振替額	△ 5,294,560	△ 5,155,600	△ 138,960
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	325,000,000	325,000,000	0
指定正味財産期末残高	325,000,000	325,000,000	0
III 正味財産期末残高	330,295,221	329,309,802	985,419

Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日より令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	奨学助成事業	小計		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,794,560	2,794,560		2,794,560
基本財産受取配当金	2,500,000	2,500,000		2,500,000
受取寄付金				
受取寄付金	12,500,000	12,500,000	3,000,000	15,500,000
雑収益				
受取利息	60	60		60
経常収益計	17,794,620	17,794,620	3,000,000	20,794,620
(2) 経常費用				
① 事業費	17,743,105	17,743,105		17,743,105
奨学給与費	16,920,000	16,920,000		16,920,000
役員料	58,790	58,790		58,790
給料	180,000	180,000		180,000
会議搬数	86,939	86,939		86,939
通信費	14,536	14,536		14,536
支払手借料	76,730	76,730		76,730
諸謝金	72,000	72,000		72,000
管理費	334,110	334,110		334,110
② 役員料			2,066,096	2,066,096
給料			137,195	137,195
会議搬数			420,000	420,000
通信費			155,463	155,463
消耗品			235,890	235,890
支払手借料			53,508	53,508
諸謝金			126,852	126,852
管理費			769,188	769,188
諸謝金			168,000	168,000
経常費用計	17,743,105	17,743,105	2,066,096	19,809,201
当期経常増減額	51,515	51,515	933,904	985,419
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	51,515	51,515	933,904	985,419
他会計振替	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	51,515	51,515	933,904	985,419
一般正味財産期首残高	△ 3,017,828	△ 3,017,828	7,327,630	4,309,802
一般正味財産期末残高	△ 2,966,313	△ 2,966,313	8,261,534	5,295,221
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	2,794,560	2,794,560		2,794,560
基本財産受取配当金	2,500,000	2,500,000		2,500,000
一般正味財産への振替額	△ 5,294,560	△ 5,294,560		△ 5,294,560
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	287,500,000	287,500,000	37,500,000	325,000,000
指定正味財産期末残高	287,500,000	287,500,000	37,500,000	325,000,000
III 正味財産期末残高	284,533,687	284,533,687	45,761,534	330,295,221

IV 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券のうち、市場価額のないものは、原価法を採用している。

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)を採用している。

- (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	325,000,000	0	0	325,000,000
合 計	325,000,000	0	0	325,000,000

4. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債 に対する額)
基本財産				
投資有価証券	325,000,000	(325,000,000)	(0)	-
合 計	325,000,000	(325,000,000)	(0)	(0)

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
有価証券			
明治安田2016(大和証券)	200,000,000	199,780,000	△ 220,000
第3回A号一般担保付特定社債	100,000,000	100,000,000	0
合 計	300,000,000	299,780,000	△ 220,000

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息計上による振替額	2,794,560
基本財産受取配当金計上による振替額	2,500,000
合 計	5,294,560

7. その他

金融商品の状況に関する注記

1. 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

2. 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

3. 金融商品のリスクに係る管理体制

- ① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

- ② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

- ③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

V 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記を参照。

2. 引当金の明細

該当なし。

VI 財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量数	使用目的等	金
(流動資産)				
	現金	手許有高	運転資金として	424,873
	普通預金	横浜銀行本店	運転資金として	4,749,678
	前払費用	有価証券経過利息		370,560
				5,545,111
(固定資産)				
基本財産				(325,000,000)
	投資有価証券	大和証券 明治安田2016 5年 共益地所 第3回A号一般担保付特定社債 総合商事㈱ 1,000株	公益目的保有財産であり、運用益を公益 事業の財源として使用している	200,000,000
	その他固定資産		公益目的保有財産であり、運用益を公益 事業の財源として使用している	100,000,000
	電話加入権	045-313-3127	公益目的保有財産であり、運用益を公益 事業の財源として使用している	25,000,000
				2,000
固定資産合計				325,002,000
資産合計				330,547,111
(流動負債)				
	預り金	役員に対するもの	役員に対する源泉所得税預り金	1,890
	前受金	綜警リース	翌年度分寄附金	250,000
流動負債合計				251,890
固定負債合計				0
負債合計				251,890
正味財産				330,295,221

VII 収 支 計 算 書

平成31年4月1日より令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	[5,310,000]	[5,294,560]	[15,440]	
基本財産利息収入	5,310,000	5,294,560	15,440	
(2) 寄付金収入	[15,500,000]	[15,500,000]	[0]	
寄付金収入	15,500,000	15,500,000	0	
(3) 雑収入	[400]	[60]	[340]	
運用財産利息収入	400	60	340	
事業活動収入計	20,810,400	20,794,620	15,780	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	[18,523,500]	[17,743,105]	[780,395]	
① 奨学給与費支出	(17,640,000)	(16,920,000)	(720,000)	
② 事業運営費支出	(883,500)	(823,105)	(60,395)	
役員報酬支出	62,100	58,790	3,310	
給料手当支出	180,000	180,000	0	
会議費支出	79,000	86,939	△ 7,939	
通信運搬費支出	20,000	14,536	5,464	
消耗品費支出	6,000	0	6,000	
支払手数料支出	79,400	76,730	2,670	
賃借料支出	72,000	72,000	0	
諸謝金支出	335,000	334,110	890	
雑費支出	50,000	0	50,000	
(2) 管理費支出	[2,011,500]	[2,066,096]	[△ 54,596]	
役員報酬支出	144,900	137,195	7,705	
給料手当支出	420,000	420,000	0	
会議費支出	170,000	155,463	14,537	
旅費交通費支出	259,000	235,890	23,110	
通信運搬費支出	64,000	53,508	10,492	
消耗品費支出	14,000	126,852	△ 112,852	
支払手数料支出	761,600	769,188	△ 7,588	
賃借料支出	168,000	168,000	0	
雑費	10,000	0	10,000	
事業活動支出計	20,535,000	19,809,201	725,799	
事業活動収支差額	275,400	985,419	△ 710,019	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	275,400	985,419	△ 710,019	
前期繰越収支差額	4,307,802	4,307,802	0	
次期繰越収支差額	4,583,202	5,293,221	△ 710,019	

VIII 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・普通預金・未収入金・前払費用・預り金・前受金・前受収益を含めている。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	540,226	424,873
普 通 預 金	3,382,836	4,749,678
前 払 費 用	386,000	370,560
合 計	4,309,062	5,545,111
預 り 金	1,260	1,890
前 受 金	0	250,000
合 計	1,260	251,890
次期繰越収支差額	4,307,802	5,293,221

内 訳 明 細 書

令和 2年 3月 31日 現在

公益財団法人 村井順記念奨学財団

現金・預金の内訳明細書

法人名 公益財団法人 村井順記念奨学財団

事業年度令和2年3月期

(単位:円)

種 類	金 融 機 関 名	金 額	摘 要
現 金	令和2年3月31日 手許有高	424,873	
普通預金	横浜銀行 ・ 本店	4,749,678	
	流動資産 預金合計	4,749,678	
	流動資産 現金・預金・合計	5,174,551	
基本財産資産	大和証券 明治安田2016 5年	200,000,000	投資有価証券
	共益地所 第3回A号一般担保付特定社債	100,000,000	投資有価証券
	綜合商事(株) 1,000株	25,000,000	投資有価証券
	基本財産 特定資産預金合計	325,000,000	
合 計		330,174,551	